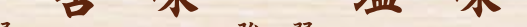


温泉カルテ

〔施設名〕ホテル白菊



温泉の利用情報				平成27年11月現在 施設申告 〔浴槽名〕大浴場
循環	無			
加温	無			
加水	有	理由：源泉が高温のため、入浴に適した温度にするため 加水程度：源泉率およそ100%、溶存物質合計(浴槽)1,075mg/kg ※源泉率：下記の源泉及び浴槽の成分分析結果から以下の式で算出しております。季節等によって変動しますのであくまで参考としてください。また、時間経過や冷却により源泉の成分総量が減少する場合があります。 源泉率(%)=(浴槽内分析値)÷(源泉分析値)×100		
入浴剤及び殺菌剤	無			
その他	無	源泉所有者	自家源泉	無

お湯の感覚評価										評価実施員 べっぴん温泉Gメン 評価場所 菊湯殿・奥の岩風呂	
■お湯の特徴：別府八湯の別府エリアに多い重曹系のクリアな湯。					■お湯の色：無色透明					■浴感と成分の解説： 無色透明の湯。NaHCO ₃ （重曹）によると思われるわずかなつるつる感が感じられる。それ以外の個性はほとんど感じられないクリアな純水に近い湯であると言える。NaHCO ₃ を含む湯は美人の湯と言われることが多い。	
■お湯の個性： *温泉の多様性を表現するものであり、この温泉を飲むことはできません。					透明感  にぎり感						
つるつる感  酸味  苦味  塩味  甘味 					クリアさ  濃厚さ						
泡つき  硫黄臭  モール・油臭  その他の温泉臭  珍しさ 											

浴槽内・源泉の温泉分析情報			
浴槽 の情報 (大浴場) ■浴槽容量：97,550リットル ■温泉投入量：5,000リットル/時 ■浴槽までの距離：10m ■浴槽湯の交換頻度：2日に1回 ■レジオネラ：検出されず (平成27年6月19日) 測定年月日 平成27年5月28日		源泉 の情報 (楠湯) ■湧出量：測定せず ■源泉温度：58.2℃ ■掘削深さなど：150m エアーポンプ ■掘削年月日：平成12年8月 測定年月日 平成24年12月11日	
泉質：ナトリウム・マグネシウム・炭酸水素塩泉に相当 単純温泉 二酸化炭素泉 塩化物泉 炭酸水素塩泉 硫酸塩泉 含鉄泉 含よう素泉 硫黄泉 酸性泉 放射能泉 成分値 酸性 0 2 4 6 pH 8 10 12 14 アルカリ性 H ₂ SiO ₃ 208.6 Na ⁺ Cl ⁻ Ca ²⁺ HCO ₃ ⁻ +CO ₃ ²⁻ Mg ²⁺ SO ₄ ²⁻ 1075 53.2 HCO ₃ ⁻ 4.1 CO ₂ 7.6 多く含む成分(対基準値) 指定6成分の量(mval/kg) 成分総量(mg/kg) 温度(℃) ヘキサダイアグラム		泉質：ナトリウム・炭酸水素塩・塩化物泉 単純温泉 二酸化炭素泉 塩化物泉 炭酸水素塩泉 硫酸塩泉 含鉄泉 含よう素泉 硫黄泉 酸性泉 放射能泉 成分値 ※グラフ中の一は“温泉の定義”ラインです。1つでもこの線を超えれば“温泉”です。 酸性 0 2 4 6 pH 8 10 12 14 アルカリ性 H ₂ SiO ₃ 198.0 Na ⁺ Cl ⁻ Ca ²⁺ HCO ₃ ⁻ +CO ₃ ²⁻ Mg ²⁺ SO ₄ ²⁻ 1048 58.2 HCO ₃ ⁻ 1.3 Li ⁺ 1.1 多く含む成分(対基準値) 指定6成分の量(mval/kg) 成分総量(mg/kg) 温度(℃) ヘキサダイアグラム	

数値の **ポイント**
 見比べ方の ●浴槽と源泉の「泉質」が同じであれば、源泉に近い泉質のお湯に浴槽で浸かっていることになります。
 ●泉質や成分が異なっている場合は、加水が主な原因と考えられます。「温泉の利用情報」の「源泉率」を参考にしてください。

温 泉 分 析 書 (利用場所分析)

受注番号：8466362

1. 申請者住所 大分県別府市上田の湯町16番36号

氏 名 つるみ観光株式会社 代表取締役 西田 陽一

2-1. 試験採取場所 大浴場

2-2. 源泉名 楠湯

湧出地 大分県別府市上田の湯町2970、2971-1 他11本

3. 湧出地における調査及び試験成績

1. 調査及び試験者 加藤昭司

2. 調査及び試験年月日 2015年5月28日

3. 調査地 温 53.2℃ (気温26.5℃)

4. 湧出量 測定せず

5. 知覚試験 無色・透明・無味・無臭

6. pH値 8.39

7. 電気伝導率 0.115 S/m

8. ラジオン(μCi/l) 測定せず

9. 試験室における試験成績

1. 試験者 堀野秀、鬼塚浩多

2. 試験終了年月日 2015年6月15日

3. 知覚試験 無色・透明・微細塩味・微臭

4. 密 度 0.9990g/cm³ (20℃)

5. pH値 8.39 (24℃)

6. 溶存物質 0.997 g/kg (107℃)

1. 試験1kg中の成分 分量及び組成

成分表

	1973A(mg)	1973A(mmol)	1973A%
リチウムイオン	Li ⁺	1.0	0.14
ナトリウムイオン	Na ⁺	155.6	6.77
カリウムイオン	K ⁺	14.0	0.36
カルシウムイオン	Ca ²⁺	45.5	2.27
マグネシウムイオン	Mg ²⁺	29.0	2.39
マンガンイオン	Mn ²⁺	0.1	0.00
鉄イオン	Fe ²⁺	0.3	0.01
計	245.5	11.94	100.00

2. 成分表

	1973A(mg)	1973A(mmol)	1973A%
塩化リチウム	Li ⁺	82.5	2.33
硫酸ナトリウム	Na ⁺	64.6	1.35
硫酸カルシウム	Ca ²⁺	44.4	7.30
硫酸マグネシウム	Mg ²⁺	24.0	0.80
計	616.5	11.78	100.00

3. 遊離成分表

遊離成分	1973A(mg)	遊離成分表	1973A(mg)
無機炭酸	H ₂ SiO ₃	208.6	
水素炭酸	HCO ₃ ⁻	4.1	
水素リン酸	H ₂ PO ₄ ⁻	0.2	
計	212.9	計	7.6

4. その他の物質成分

成分	1973A(mg)
-	-
-	-

溶存物質合計 1.075 g 成分合計 1.082 g

VI. 泉 質 ナトリウム・マグネシウム・炭酸水素塩泉

(低塩性 弱アルカリ性 高温泉)

2015年6月25日

登録番号 大分県第4号

SCAS Kumamoto Chemical Service
株式会社 住友化学ケミカルサービス 大分営業所
〒870-0105 大分県別府市上田の湯町2970番地
TEL 097-552-1181 FAX 097-552-1185

所長 高橋 隆

温泉分析書				大分県第3号					
（温泉分析試験における分析成績）				大分県 第 78-2410005号					
I. 申請者住所 大分県別府市上田の湯町16番36号 氏名 つるみ観光株式会社 代表取締役 西田 陽一									
II. 源泉名 楠湯 湧出地 大分県別府市上田の湯町2970、2971-1 他11本									
III. 湧出地における調査及び試験成績 (1)調査及び試験者 大分県薬剤師会検査センター 中野誠 真樹 (2)調査及び試験年月日 平成24年12月11日 (3)調査地 58.2℃（気温） 7.9℃ (4)湧出量 測定せず (5)知覚試験 無色・透明・無味・無臭 (6)pH値 8.2（25℃）			IV. 試験室における試験成績 (1)試験者 大分県薬剤師会検査センター 堀野 真樹 中野誠 真樹 (2)試験終了年月日 平成24年12月27日 (3)知覚試験 無色・透明・無味・無臭 （併用後） (4)密度 0.9986 g/cm ³ （20℃） (5)pH値 8.2（25℃） (6)溶存物質 0.808 g/kg（110℃） (7)ラジオン（Rn）a 2.0×10 ⁻⁴ Ci/kg未満 7.4 Ci/kg未満						
* 放射性物質シミュレーションソフトウェアによる									
V. 試料1kg中の成分 分量及び組成									
1. 陽イオン（カチオン）表			2. 陰イオン（アニオン）表						
成分	単位	10 ³ mg/kg(wa)	10 ³ mg/kg(wa)	成分	単位	10 ³ mg/kg(wa)	10 ³ mg/kg(wa)		
Li ⁺	1.1	0.16	1.38	フッ化イオン	F ⁻	0.5	0.03		
ナトリウムイオン	Na ⁺	176.0	7.66	66.15	塩化イオン	Cl ⁻	122.0	3.44	
カリウムイオン	K ⁺	18.3	0.47	4.09	硫酸イオン	SO ₄ ²⁻	0.4	0.01	
カルシウムイオン	Ca ²⁺	20.6	1.70	14.68	硝酸イオン	NO ₃ ⁻	0.7	0.01	
マグネシウムイオン	Mg ²⁺	31.7	1.58	13.64	重炭酸イオン	HCO ₃ ⁻	385.0	6.47	
マンガンイオン	Mn ²⁺	0.3	0.01	0.01					
鉄（Fe）イオン	Fe ²⁺	0.1	0.00	0.00					
計 248.1			11.58	100.00	計 596.8			11.59	100.00
3. 遊離成分						4. その他の成分			
成分	単位	10 ³ mg/kg(wa)	成分	単位	10 ³ mg/kg(wa)				
メタケイ酸	H ₂ SiO ₃	198.0	遊離炭酸	CO ₂	0.0				
メタケイ酸	H ₂ SiO ₃	5.8	遊離硫化水素	H ₂ S	0.0				
メタケイ酸	H ₂ SiO ₃	0.0							
硫酸	H ₂ SO ₄	0.0							
リン酸	H ₂ PO ₄	0.0							
計 204.0		0.0							
溶存物質 合計 (g)		1.046	成分 総計 (g)		1.046				
VI. 泉質 ナトリウム・炭酸水素塩・塩化物泉 100% 食塩・重曹系(弱アルカリ性 低塩性 高温泉)									
VII. 適応症及び禁忌症 別表による									
平成24年12月28日 登録番号 大分県第3号 〒870-0855 大分県大分市大字豊崎字光屋4-1-1 第1号 公益社団法人大分県薬剤師会 TEL 097-544-4400 会長 安東 哲也									

浴用の 適応症	神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性皮膚病、慢性婦人病、虚弱児童
浴用の 禁忌症	急性疾患(特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中(特に初期と末期)
注意 事項	●入浴中は安静にし、入浴後は休息をとる。 ●熱い温泉に急に入るとめまい等を起こす事があるので十分注意すること。 ●入浴時間は、はじめ3～10分がよい。 ●最初の数日間は、入浴回数を1日1回とし、その後1日2～3回までとする。 ●入浴をはじめて3～7日後に「湯あたり」が現れることがある。 ●その時は1～2日休浴して再び入浴をつける。 ●温泉治療に必要な期間は2～3週間である。 ●原則として、次の疾患の者は高温浴(42℃以上)を禁忌とする。 (高度の動脈硬化症・高血圧症・心臓病) ●入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さないこと。 (湯たれを起こしやすい人は入浴後、真水で身体を洗うか、拭取る) ●食事の直前、直後の入浴は避けることが望ましい。 ●飲酒しての入浴は特に注意すること。